

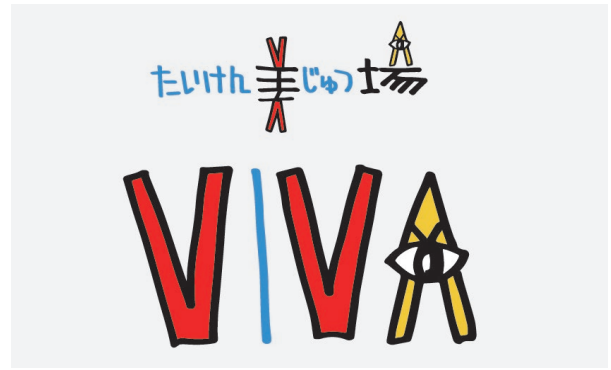


藝大があるまち取手。アートを通じたコミュニケーションで「アートのまち取手」へ
産官学連携プロジェクト『たいけん美じゅつ場』(VIVA)
2019年12月21日(土) オープン!!
東京藝術大学 美術学部長 日比野克彦氏がネーミング&ロゴをデザイン

『たいけん美じゅつ場』(以下：VIVA)が、2019年12月21日(土)に、JR常磐線取手駅直結の駅ビル「ボックスヒル取手」4Fにオープンいたします。アートを通じたコミュニケーションによって、「ひと、もの、情報が行き交い経験を共有するコミュニティハブ」となる文化交流の場として活用し、多様な人々が文化を介して社会に参加できる入り口となる施設です。



『VIVA』フロアイメージ



『たいけん美じゅつ場 (VIVA)』ロゴ

『VIVA』は、茨城県取手地区の活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展のために、茨城県取手市、国立大学法人東京藝術大学、東日本旅客鉄道株式会社 東京支社、株式会社アトレの四者が2017年5月に手を携え、産官学の斬新なアイデアと連携により、魅力あるまちづくりに取り組むことを約束した「取手地区の地域発展に向けた四者連携協定」における取り組みの一つのカタチです。

『VIVA』は、アート・公共・商業の融合による多様なニーズへのレスポンス、東京藝術大学との連携による専門性の高いプログラム、市内のアートプロジェクトやアーティストとのネットワークなどを特徴とした複合文化交流施設です。施設を「ハブ機能」として考え、地域で行われている様々な取り組みと連動することで、その土地ならではの発展を目指します。

施設名『たいけん美じゅつ場 (VIVA)』は、東京藝術大学出身で、同大学の現美術学部長を務める日比野克彦氏が命名。また施設ロゴも日比野氏自身がデザインを手掛けています。

アートを通じたコミュニケーションを通じて、「アートのまち取手」を目指します。

<日比野 克彦氏プロフィール>

1958年岐阜市生まれ。

1984年東京藝術大学大学院修了。1982年日本グラフィック展大賞受賞。

平成27年度芸術選奨文部科学大臣賞（芸術振興部門）。

地域性を生かしたアート活動を展開。

現在、東京藝術大学美術学部長、先端芸術表現科教授。

岐阜県美術館長、日本サッカー協会社会貢献委員会委員長、

東京都芸術文化評議会 評議員、公益財団法人日本交通文化協会理事。



VIVAへのコメント

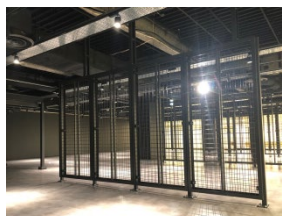
ちょっと行ってみようかな、何があるのかな、何やってるのかな、どんな人たちがいるのかな、そんな感じでVIVAに寄ってみよう。アートを通していろいろな世界や人とのふれあいを体験することができる場所！それがVIVA！！

「たいけん美じゅつ場（VIVA）」施設概要

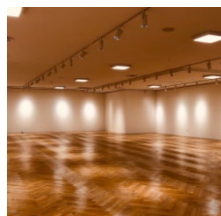
<施設概要>

名称：たいけん美じゅつ場（タイケンビジュツバ）
 略称愛称：美場 ⇒ ビバ ⇒ VIVA
 フロア面積：約2,260m²（685坪）
 営業時間：AM10:00～PM9:00
 ※各施設機能ごとに営業時間が異なります。

<施設機能>



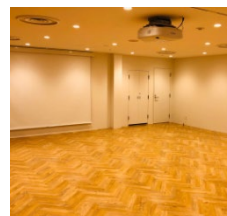
**東京藝大オープン
アーカイブ**
 AM10:00～PM7:00
 作品への理解を
 深める
 鑑賞たいけん



**とりで
アートギャラリー**
 AM10:00～PM7:00
 「より身近」で、
 「より気軽」に
 芸術に触れられる
 ギャラリー



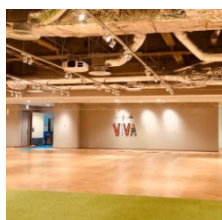
工作室
 AM10:00～PM7:00
 あったら便利な
 クラフトツールが
 勢ぞろい



**ラーニング
ルーム**
 AM10:00～PM7:00
 学び方や人数に
 合わせて
 レイアウトが
 変更できる



**プロジェクト
ルーム**
 AM10:00～PM7:00
 たいけん美じゅつ場
 の中枢。
 たのしい企画は
 ここから生まれる



VIVAパーク
 AM10:00～PM9:00
 疲れを癒すもよし
 友達と話すもよし
 安らぎとワクワクが
 散らばる空間



**大人の休日倶楽部
ライブラリー**
 AM10:00～PM9:00
 「旅行×アート」で
 ワクワクの旅気分。
 想像力が高まる書籍も

<今後実施予定のプログラム>

- 1) アートプログラム**
 市内教育関係との連携による
 アートコミュニケーターが伴走者となる
 対話型鑑賞プログラム
- 2) コミュニケーションプログラム**
 各施設機能を活用&連動したコミュニケーション
 プログラムや外部講師によるセミナーの開催
- 3) ギャラリー運営**
 市民やアーティストによるギャラリーでの展覧会

施設運営受託「取手アートプロジェクト」



<取手アートプロジェクト>

取手アートプロジェクト（TAP=Toride Art Project）は、1999年より市民と取手市、東京藝術大学の三者が共同でおこなっているアートプロジェクトです。芸術による文化都市を目指す取手のまちをフィールドとして、アーティストの活動支援と、市民の芸術体験・創造活動の仕組みづくりにより、芸術表現を通じた新しい価値観の創造を目指して活動しています。

<なぜ取手アートプロジェクトに運営委託をするのか>

取手におけるアートプロジェクトに精通しており、積み上げられた信頼はもちろんのこと、TAPの活動の軸となるビジョンについても、新たな取組みとなる「たいけん美じゅつ場」の方向性と重なりを感じた。これまでにないSCの価値を共に創造していきたい。

ボックスヒル取手 施設概要

施設名：ボックスヒル取手
所在地：茨城県取手市中央町2-5
営業時間：1～4F AM10:00～PM9:00
5F AM11:00～PM10:00
※一部、営業時間の異なるショップがございます。
構造：鉄骨鉄筋コンクリート地上6階
階数：地上5階（JR常磐線取手駅直結）
延床面積：約25,172m²
店舗面積：約5,303m²
店舗数：47ショップ（2019年11月20日現在）

ボックスヒル取手 運営会社概要

名称：株式会社アトレ
所在地：東京都渋谷区恵比寿4丁目1番18号 恵比寿ネオナート6F
会社設立：1990年4月2日
資本金：16億3千万円
代表者：一ノ瀬 俊郎
事業内容：駅ビルの管理および運営等
運営施設：アトレ恵比寿、アトレ品川、アトレ松戸、プレイアトレ土浦 他

「たいけん美じゅつ場」運営受託団体概要

名称：特定非営利活動法人 取手アートプロジェクトオフィス
所在地：〒302-0012 茨城県取手市井野団地3-19-104
活動内容：芸術のまちを目指す取手市をフィールドにアーティストの活動支援、
市民への芸術体験機会の提供を目的として活動。
拠点一覧：藝大食堂、いこいの+Tappino、TAKASU HOUSE